

令和6年度 第4回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和6年8月21日（水）14:00～15:00 水戸市役所2階 市民協働会議室「こみっとルーム1・2」
参加者	団体：茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ，NPO法人ちいきの学校，公益社団法人いばらき被害者支援センター，子育て支援ビ・リーフ，にこにこ食堂，水戸市環境保全会議，聴覚障がい者就労支援施設工房ふくろう，茨城県ユニセフ協会，水戸ユネスコ協会，茨城大学チームこみフェス 水戸市：白石，入野，増子，松川（事務局）
内 容 （要旨）	(1) メインコート内企画について ビンゴまたはクイズラリーのどちらを実施するか，また，ガチャガチャまでの導線等の協議を行った。 主な意見については，次のとおりである。 ・来場者や実行委員，出展団体が迷わないシンプルな仕組みをつくることが重要である。 ・ブースの出展団体が来場者とコミュニケーションをとることがイベントの目的であり，ブース毎の来場者数に不公平感が出ない仕組みを構築したい。 ・大型スクリーンを使用してビンゴを行うことによって，来場者が出展団体を知る機会を増やせるのではないかな。 ・サイコロを使用し，数字が出た団体のブースへ誘導することによって，平等に配分できるのではないかな。 ・ガチャガチャの参加券はパンフレットと合体せず，配布は総合案内のみで行うことで混乱を避けたい。 ・幅広い世代に対応するため，デジタルと紙両方の参加券を導入することが望ましいが，こどもには紙の参加券が適している。 最終的に，企画内容はビンゴを提案した茨城大学チームこみフェスに一任することとし，次回の実行委員会で引き続き検討していく。 (2) 出展団体募集チラシ配布先（案）について 案のとおり，承認された。 (3) 協賛について ステージ発表コーナー出展団体の出演枠に影響がない範囲において，協賛団体のステージエリアにおける広報の時間枠を設ける。 以上